

日本史B

単位数	2単位	対象学年	2学年	対象コース・クラス	医療・介護・情報 調理・服飾
使用教科書	詳説 日本史B (山川出版社)	副教材等			

1. 学習の到達目標

我が国の歴史と展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史に関連づけて総合的に考察させ、我が国の伝統文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

1. 中間考査・期末考査の結果、提出物、授業中の積極的発言や作業への取り組み状況などを総合的に評価する。(評価の観点があることを考慮する。)
2. 収集した日本史Bについての諸資料を、客観性や公正さにも配慮した上で取捨選択して活用する。

3. 学習上のメッセージ

- ・授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。
- ・解説、授業内容と教科書の記述内容、板書事項、図表など、しっかりその都度照合しながら、授業中に理解しようと努めること。
- ・重要事項のみならず、欄外の補足も丁寧に読むと理解に役立つ。
- ・ノートの使い方(毎時間配布するプリントの貼付方法・補足事項の記入方法等)を年度の冒頭の授業で説明するので指示に従う事。

4. 評価の観点・方法 (年間の評定)

評価は次の3つの観点から行う。

知識・技能	<p>○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>○諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>
思考・判断・表現	<p>○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。</p> <p>○考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>○近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> <p>○よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。</p> <p>(○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。)</p>

このため、次の3観点を、記載の評価資料にもとづいてA、B、Cで評価する。

- 知識・技能：定期考査、小テストなど
- 思考・判断・表現：定期考査など
- 態度：提出物、授業態度など



評定は、各観点の評価 (A、B、C) にもとづいて、次のように算出する。

- ・AAA→5
- ・AAB→4
- ・ABB～BBB→3
- ・BBC～BCC→2
- ・CCC→1

1年間の評定は、年間を通じて、総合的に評価する。

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
第1章 日本文化のあけぼの	1 文化のはじまり 2 農耕社会の成立 3 古墳とヤマト政権	<ul style="list-style-type: none"> ・旧石器・縄文時代の特徴を説明できる。主な遺跡を確認する。 ・狩猟 ・採集社会と農耕社会の違いを理解する。 ・古墳文化の成立・発展とヤマト政権の発展の関連を中国の文献や金石文を含め、考える。
1 学期中間試験		
第2章 律令国家の形成	1 飛鳥の朝廷 2 律令国家への道 3 平城京の時代 4 天平文化 5 平安朝廷の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマト政権が、律令や仏教を取り入れながら、中央集権化を進める過程を理解する。 ・藤原京から平城京・平安京への変遷を、奈良・平安初期の政治の変遷とともに理解する。
1 学期期末試験		
第3章 貴族政治と国風文化	1 摂関政治 2 国風文化 3 荘園と武士	<ul style="list-style-type: none"> ・藤原氏が摂関として権力を掌握していく過程と、その時期の政治の特徴を理解する。 ・唐文化を消化した国風文化の特徴を美術作品等をおして理解する。 ・武士が実力をつけ、政治に介入していく過程を理解する。
2 学期中間試験		
第4章 中世社会の成立	1 院政と平氏の台頭 2 鎌倉幕府の成立 3 武士の社会 4 蒙古襲来と幕府の衰退 5 鎌倉文化	<ul style="list-style-type: none"> ・院政および平氏政権の特徴を理解するとともに、両者の関係に留意する。 ・鎌倉政権の成立過程と特徴を理解する。 ・「もののふの道」にあらわされる武家社会の特徴を理解する。 ・貨幣経済が浸透しつつあった武士社会に、元寇が与えた決定的影響を理解する。 ・武家社会で形成された文化の特徴を、貴族社会から浸透してきた文化に留意しつつ、理解する。
2 学期期末試験		
第5章 武家社会の成長	1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 4 戦国大名の登場	<ul style="list-style-type: none"> ・室町幕府の、成立の過程および守護大名との関係を理解する。 ・農業生産の発展および貨幣流通の進展が庶民の台頭をもたらしたことに留意する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・貴族・武士にくわえ、庶民が文化の担い手として出現する背景を理解する。 ・戦国大名の領国支配の特徴に留意する。
学年末試験		

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
学習の手引き シラバス説明																																							
第1章 日本文化のあけぼの 1 文化のはじまり 2 農耕社会の成立 3 古墳とヤマト政権																																							
1 学期中間試験																																							
第2章 律令国家の形成 1 飛鳥の朝廷 2 律令国家への道 3 平城京の時代 4 天平文化 5 平安朝廷の形成																																							
1 学期期末試験																																							
第3章 貴族政治と国風文化 1 摂関政治 2 国風文化 3 荘園と武士																																							
2 学期中間試験																																							
第4章 中世社会の成立 1 院政と平氏の台頭 2 鎌倉幕府の成立 3 武士の社会 4 蒙古襲来と幕府の衰退 5 鎌倉文化																																							
2 学期期末試験																																							
第5章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 4 戦国大名の登場																																							
学年末試験																																							
凡例  授業計画  試験範囲	行事等			中 間 試 験	期 末 試 験	中 間 試 験	期 末 試 験																										学 年 末 試 験						